

空手 岡田姉弟がVと準V

全国大会 西尾市長に笑顔で報告



昨年九月十二月にあった空手の全国大会で、好成績を収めた愛知教育大一年の岡田葵さん（右）と、弟で西尾市幡豆中学校三年の岡田

凌平さん（左）が十一日、西尾市役所を訪れ、中村健市長らに結果を報告した。

葵さんは昨年九月の「JKJO全日本空手道選手権大会」の一般女子中量級の部で準優勝した。凌平さんは昨年十一月の「JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会」の中学二丁三年男子57キ未満の部で準優勝し、昨年十二月の「カラテドリームフェスティバル2021全国大会」の中学三年男子中量級の部で優勝した。

大きなトロフィーを抱えて報告した葵さんは「大学受験で一年半ほどブランクがあり、（準優勝に）ホッとしたり」と笑顔。凌平さんは前回のフェスティバルで優勝を逃していただけに「リベンジが果たせた」とこやかに語った。

（角野峻也）